

第3部会【産業・環境部門】 会議概要録

【開催概要】

- 名 称：平成26年度 第1回 東区自治協議会 第3部会
- 日 時：平成26年4月17日（木）午前10時～12時
- 場 所：東区プラザ 音楽練習室2
- 出席者：早福委員、田村委員、西方委員、渡辺委員、音田委員、金子委員
（事務局）地域課

【審議内容】

1 平成25年度自治協議会提案事業について

（1）区バス社会実験事業について

区バス社会実験事業の半年間の運行実績は別紙1のとおりとなりました。結果として1日あたりの利用者数は140人で、平成24年度下半期と比較して約1.5倍、平成25年度上半期と比較すると、約1.4倍と区民のニーズがあることがわかりました。

（2）事業評価について

別紙2のとおり評価しました。

2 平成26年度のすすめ方

平成26年度の第3部会で検討する案件（自治協議会提案事業等）について、スケジュールの予定を確認しました。

3 平成26年度自治協議会提案事業について

東区の地域産業発見事業について、調査内容と調査先について意見交換しました。調査内容については概ね決定し、次回調査票案を検討することになりました。また、調査先については、次回あらためて検討することになりました。

4 次回の開催について

日時 平成26年5月15日（木） 午前10時～
会場 東区プラザ 音楽練習室2

東区自治協議会提案事業 東区バス（松崎ルート）社会実験

《 平成 25 年 10 月～平成 26 年 3 月 119 日間 》

1 運行便数・利用者数・収支率

	運行便数 (1日あたり)	利用者数 (1日あたり)	収支率
社会実験便	5便	46人	33.7%
本運行便	6便	94人	50.0%
合計	11便	140人	42.8%

※本運行便には広告収入含む

2 比較（平成 24 年度下半期、平成 25 年度上半期との比較）

1) 利用者数（1日あたり）

	利用者数	増減	増減率	比較対象
10月～3月	140人	49人増	154%	平成 24 年度下半期 91人
		43人増	144%	平成 25 年度上半期 97人

2) 収支率

	収支率	増減	増減率	比較対象
10月～3月	42.8%	-4.7%	90.1%	平成 24 年度下半期 47.5%
		-7.7%	84.8%	平成 25 年度上半期 50.5%

※社会実験便と本運行便をあわせた合計を比較する

平成26年 4月23日

区自治協議会提案事業 事業評価書

東区自治協議会

区分	内容																																																																												
テーマ・事業名	自治協議会による 区バス社会実験事業 【事業費予算 3,300千円】																																																																												
事業目的・概要	<p>【目的】 区民から利便性の向上を求める声が高かった区バス松崎ルートを増便することにより、同路線の利便性を高め、利用者の増加につなげる。</p> <p>【概要】 1日6便運行している区バス松崎ルートを、5便増便する。 実施期間 平成25年10月1日～平成26年3月31日（半年間）</p>																																																																												
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>・運行実績(松崎ルート)</p> <p>(1)1日あたり利用者数 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="6">月別</th> <th rowspan="2">下半期</th> </tr> <tr> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会実験</td> <td>41</td> <td>45</td> <td>47</td> <td>46</td> <td>47</td> <td>50</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>本運行便</td> <td>88</td> <td>96</td> <td>101</td> <td>94</td> <td>94</td> <td>93</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>129</td> <td>141</td> <td>149</td> <td>141</td> <td>141</td> <td>144</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)収支率 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="6">月別</th> <th rowspan="2">下半期</th> </tr> <tr> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会実験</td> <td>29.7</td> <td>34.5</td> <td>35.6</td> <td>33.0</td> <td>34.0</td> <td>36.1</td> <td>33.7</td> </tr> <tr> <td>本運行便</td> <td>46.9</td> <td>49.6</td> <td>52.6</td> <td>50.5</td> <td>50.0</td> <td>51.1</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>39.3</td> <td>42.9</td> <td>45.1</td> <td>42.8</td> <td>42.9</td> <td>44.5</td> <td>42.8</td> </tr> </tbody> </table>		月別						下半期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	社会実験	41	45	47	46	47	50	46	本運行便	88	96	101	94	94	93	94	全体	129	141	149	141	141	144	140		月別						下半期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	社会実験	29.7	34.5	35.6	33.0	34.0	36.1	33.7	本運行便	46.9	49.6	52.6	50.5	50.0	51.1	50.0	全体	39.3	42.9	45.1	42.8	42.9	44.5	42.8
	月別						下半期																																																																						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																							
社会実験	41	45	47	46	47	50	46																																																																						
本運行便	88	96	101	94	94	93	94																																																																						
全体	129	141	149	141	141	144	140																																																																						
	月別						下半期																																																																						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																							
社会実験	29.7	34.5	35.6	33.0	34.0	36.1	33.7																																																																						
本運行便	46.9	49.6	52.6	50.5	50.0	51.1	50.0																																																																						
全体	39.3	42.9	45.1	42.8	42.9	44.5	42.8																																																																						
事業の評価 <small>（地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など）</small>	<p>○区バス松崎ルートは、区役所への交通手段のほか通院等にも利用されているが、路線バスに比べて運行便数が少ないため、区民から増便の要望が多かった。また、松崎ルートは区内を大きく回るルートであり、路線バスの運行していない南北方向を補完しているため、増便によって区民の移動の利便性の向上につながったと考える。</p> <p>○社会実験のダイヤを検討する際には、沿線の主な病院の受付時間を考慮してダイヤを作成した。主な病院(木戸病院、桑名病院、臨港病院)のバス停での降車人数は全体で1,811人であり、平成24年度下半期と比べて842人増、平成25年度上半期と比べて234人増であった。病院で降車している人が増えていることから、病院利用の利便性の向上につながったと考える。</p> <p>○社会実験便と本運行便をあわせた全体の1日あたりの利用者数140人は、平成24年度下半期、平成25年度上半期と比べても40人以上増えている。収支率も社会実験便33.7%、全体42.8%であり、区バス運行の基準である30%を社会実験便だけでも超えていて、区民のニーズがあることがわかった。</p> <p>○運行実績の結果、来年度は区バス本運行便として運行することが決まり、一定の成果を出すことができたと考える。</p>																																																																												
備考																																																																													